

長谷川正哉教授が第32回ひろしまベンチャー助成金
「HIROSHIMA Venture Excellence Award」を受賞しました！

本学の研究成果を基盤に起業した大学発ベンチャー・合同会社 ASI（代表：^{はせがわまさき}長谷川正哉
〈保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース 教授〉）が、第32回ひろしまベンチャー助成金において HIROSHIMA Venture Excellence Award（本年度最高位）を受賞し、83社中1位となりました。授賞式は TSUNAGU 広島 2025 の会期中、11月5日（水）に広島グリーンアリーナのメインステージで行われ、長谷川教授が登壇・受領しました。

ASI は、触覚（知覚入力）を用いた健康支援技術の中核に、PSI（知覚入力型インソール®）の社会実装と国際展開を推進しています。



■ 受賞概要

- ・ 受賞名：第32回ひろしまベンチャー助成金
HIROSHIMA Venture Excellence Award（助成額：500万円）
- ・ 受賞対象：「知覚入力型インソール PSI の高品質化および量産化と感覚教育市場の創出による健康行動支援事業」
- ・ 受賞者：^{はせがわ まさき}長谷川 正哉（保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース 教授
／合同会社 ASI 代表）
- ・ 主催：公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金
- ・ 授賞式：2025年11月5日（水）／TSUNAGU 広島 2025（広島グリーンアリーナ）

今後も産学連携を通じて、地域からの価値創出と健康行動の支援を推進してまいります。